

○課題改善カリキュラム 社会

【課題】 ○資料を活用して、課題を追究する能力が弱い。

	身に付けさせたい資質・能力	指導の工夫	課題に迫る具体的な手立て	重視すべき単元名等
中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諸資料から情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。</li> <li>・ 社会的事象を多面的・多角的に考察したり、課題の解決に向けて選択・判断することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業の中で、情報の収集・処理や発表する機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会的事象に関する資料の読み取り、まとめる技能を身に付ける学習活動を重視する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「世界の様々な地域」 「近世までの日本とアジア」</li> <li>②「日本の様々な地域」 「近現代の日本と世界」</li> <li>③「私たちと政治」 「私たちと経済」</li> </ul>
小学校5・6年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎的な資料を通して、情報を適切に調べたり、主体的に学習問題に取り組んだりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一単位時間の中で主体的に課題を解決する時間を確保する。</li> <li>・ 調べ学習を行う際、資料の特性を理解し、活用できるような時間を設定する。</li> <li>・ 数多くある情報の中から教員の方で情報を精査し、情報の選択をしやすくする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題解決に必要な情報をスモールステップで児童に示す。</li> <li>・ 児童が主体的に活動できるような課題設定をする。</li> <li>・ まとめたい内容に合わせて、資料を活用できるように単元の終末にまとめや発表の時間を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤「わたしたちの暮らしと国土」 「食料生産を支える人々」</li> <li>⑥「日本の歴史」 「世界の中の日本」</li> </ul>
小学校3・4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区や都などの地域における社会的事象を観察や見学、聞き取りなどの調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、集め、読み取り、まとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査活動を取り入れた単元計画を意図的に設定する。</li> <li>・ 基礎的な知識を身に付けさせ、身近にある具体的な資料と関連させるようにする。</li> <li>・ 児童の実態に合った分析しやすい資料を精選し、提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視覚資料や学区内の地図など児童の発達段階に合った資料を提示する。</li> <li>・ 方位や都道府県などの基礎的な知識を身に付けさせる時間を意図的に繰り返し設定する。</li> <li>・ 新聞・白地図・リーフレット・ポスターなど、様々な種類の形態のまとめ方を体験させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>③「わたしたちのまち」</li> <li>④「安全な暮らし」 「わたしたちの東京都」</li> </ul>
小学校1・2年生				